SICHER = ュース 2019年 No. 2

HER本社(加西市) 北館増改築工事

1月中旬からスタートした北館の増改築工事も季節が過ぎ、完成の日が近づいて来ま した。毎日寒い中大変な工事に従事されている職人さんには、いろいろと様々な要望に も柔軟に応えて頂き誠にありがとうございます。残すところ内装工事のみとなりますが 安全第一でお願い致します。新しい社屋で仕事が出来る日を楽しみにしています。



以前、SICの事務所だった北 館2階西側は、HER微生物検査 室として生まれ変わります。

パーテーションも設置され2月 末から3月にかけて備品の搬入も 済ませ、4月の本格稼働を迎える 準備を整えました。

新検査室は以前のスペースの2 倍以上の面積があり処理能力アッ プを目的としており、来期からの 仕事の増量に備えて計画が着々と 進行中です。



《基本心得》

ありがとう! みんなの厳しい姿勢。 ありがとう! みんなの直向な汗。 みんなの元気な咲顔。 ありがとう!

平成31年《気合ワード》

やるか?やらないか? やる!! 出来るか?出来ないか? 出来る!! Yesか?Noか? Yes!!

相生学院高等学校 環境リサーチ加西校 卒業祝賀会

2月18日に、相生学院高等学校 環境リサーチ加西校にて、本校卒業式の前に卒業 祝賀会を開催しました。卒業生は、我が環境リサーチ加西校 化学分析キャリアコース にとって1期生の長岡君です。

校長が祝辞として、我が"まるしばルールの心得ワード"「出来る、出来る、必ず 出来る」を説明されました。これは、心の持ち方と努力を奨励する言葉です。何事を するときも目標に向かって計画を立て行動し、その達成のためにコツコツ努力を積み 重ねると言う意味です。

真剣なまなざしで話に耳を傾ける長岡君と、柔ら かなまなざしで卒業生に語りかける校長の様子が印 象的でした。記念すべき第1期生として学校の創立 と共に歩んだ3年間。一緒に勉強し、一緒に笑い、 そして苦労もあったこの3年間が長かったようで短 く感じられた一日となりました。

長岡君にとっては、他校の生徒では経験できない 現場の緊張感などいろいろな経験が出来たことで しょう。これからの人生を1日1日大切に過ごして 大人になっていくことを期待します。





普通救命講習 I 受講

2月16日に加古川市防災センターにて普通救命講習 I、AEDを使用した心肺蘇生 法など応急手当の講習を受講しました。救急隊を待つ間に居合わせた人が救命処置を行 う事で、救命の可能性が2倍に保たれます。皆さんの勇気ある行動が家族や友達の命を 救います。講習内容は心肺蘇生手順として気道確保・胸骨圧迫・人工呼吸・気道異物の

除去・AEDの操作及 び指導でした。

AEDは、目にした 事はありましたが実際 使ったのは、初めてで 良い体験が出来て勉強 になりました。





《安全標語》 抱えずに 話そう聞こう 心の悩み